7 10
6970
2

門 710
號 6970
卷 2

早稲田大學図書館
昭和 34.2.13 購入
藏書

戸長役場ト区画改正ニ付注意ス可キ方法問
戸長役場ト区画ヲ改正ノ年ハ三月一日ヨリ実施セントス現在戸長役場ノ名数ハ本年四月廿五日迄ヲ以テ今回改正ニ付テハ
ノ改正ニ拠リ戸長ヲ以下給料其他ノ諸給与ノ方法モ亦自ラ改メサルヲ得ス依テ十七年度特別決算ノ内十七年七月ヨリ十八年二月迄ハ従来ノ方法ニ依リ割合ヲ以テ一表ニ掲ケ尚ホ十八年度ハ全ク改正ノ方法ニ依リ決算ヲ為ス可キ哉又ハ十七年度ハ従来ノ方法ニ依リ十八年度ハ改正ノ方法ニ依リ決算ヲ為ス可キ哉ノ二ツニ一ツヲ選ヒ取ルヘキ哉ノ問ニ対シ本年ハ未タ改正ノ準備ヲ為サヽルヲ以テ本年ハ従来ノ方法ニ依リ決算ヲ為ス可キ旨ヲ答ヘタリ

第壱表

十七年度戸長以下給料旅費（十八年七月ヨリ十二月マデ）決算書

科目	十七年度定額	十七年七月ヨリ十二月マデ六ヶ月実費	十八年三月ヨリ六月迄残額
戸長給料	四四、九二八	二九、九五二	一四、九七六
旅費	三、一二二	二、〇八一	一、〇四〇
雇給	一九、〇一五	一二、六七七	六、三三八
賄費	三二五、七一九	二一七、一四六	一〇八、五七三
合計	六七、三九二	四四、九二八	二二、四六四
	五三六	三五七	一七九

別二依
十七年ヨリ戸長以下ヘ給料旅費十八年三月ヨリ六月迄豫算書

科目	十七年度十八年三月ヨリ六月迄残額	十八年三月ヨリ六月迄豫算
戸長給料	一四九七六二一	九六四〇〇〇
旅費	一〇四〇八四六	一七一九二三一
雇給	六三三八六四九	二〇四〇〇〇
賄費	一〇八五七三	六四九四八
合計	二三四六四一七九	二三四六四一七九

通路タル小破ヲ随ヒテ修理ヲ加フレ
ハ保存上其効少シトセス因テ本年二
月ヨリ六月迄ニ六ヶ月金七円ヲ諏路修繕
費中ヨリ支出シ右ヲ以テ郵便馬車掛安田
蜂三郎ニ受負ヲ命シ道路橋梁ノ小損繕
繕溝筋浚ホヲ負修セシメントスル処モ道路
修繕ニハ必ス砂利ヲ使用シ悪水抜ホノ蓋
石ノ運動セシヲモ修繕セシムルモノトシ受負
事業部分中不都合ノ廉アリト主務官
吏ノ認ムルモノハ指揮ノ如ク修治セシムルホノ
受書ヲ徴シ実施スヘキヲ見込ナリ

十年
十年

第二編　二　公法学

本書ハ著者

講ノ主旨ト

但書ヲ

存ス

福澤長

滋賀縣立第一尋常中學校

第三号

長演教育所官舎直轄国支廳所ハ民屋ヲ仮
用来リシカ其構造不完全ニシテ冬期ノ如キ
郡内保お十田為ニ外九人ヨリ四所部内萬志
去トお張リ醸金ヲ以テ四所ヲ新築セント
発起ノ発生タリ右ハ官特ノ至リニ有ル意ヲ許
可ニ変地ハ壱ケ年賦ニ官ヨリ仕拂ントス

[illegible]

第四号

当縣廳ヨリ大坂鎮臺ヘ
道路字筒井道抱石垣崩欠ニ且破面
毀損所有之ニヨリ修理ヲ調査之上其職
業大津寺内南畠 庄山寅吉ヨリ工費積
書ヲ徴シタルニ金三拾六圓ニ而六拾六歩ヲ修ス
以テ四人ヘ要ス夏ノ年ヲ
ヲ
七年
証ノ為ニ

諮問案

中外電報社ヨリ別紙ノ通願出候
右ハ至極辨益ノ事ニ付聽許セントス

懇願書

一本社發兌致居候中外電報今般一層
改良致シ官令及ビ京都府并ニ滋賀縣ノ
諸布達類ヲ本紙ノ附錄トナシ紙幅ヲ一定ニ
勉メテ神速ニ報道致度右ニ付本縣御布
達類以後毎發一部宛御下附被下成度
奉願候自然部數ニ定限アリテ御下附難
相成次第ニ有之候ハヽ更ニ相當ノ代價ヲ上
納可仕候間至急御調届ノ程奉懇願

滋賀縣

候也

明治十七年十二月廿日

中外電報社主　辻為義代理同社員　多田藤兵衛

滋賀縣令中井弘殿

第六號

盗難ニ係ル缺損金処分之詢問

昨十七年一月三十日夜甲賀郡名坂村戸長役場ヘ強盗押入リ、脅迫シ、納ムヘキ地方税金三円四拾五銭並ニ人民ヘ戻スヘキ備荒儲蓄金拾四円四拾五銭七厘（旱害ニ付臨時貸下ケ備荒儲蓄金ヲ以テ地租ヲ代納ス故ニ既納ノ右儲蓄金下戻シ分）ヲ盗ミ去リタルニ依リ所轄警察署ニ於テ該犯捜索ヲ遂クルモ于今捕獲ニ至ラス依テ缺損ニ相立其地方税金ハ十六年度ヨリ支出シ備荒金ハ該年度決算ニ備ナルヲ以十七年度ヨリ支出セントス

但追テ該金賠償ヲ得タル時ハ当該科目

第十七号

大津石橋町旧監獄署跡　落札人 大津鍛冶屋町寄留

一建坪百四拾七坪三ト壱厘　坂本賢一郎

外

表門　壱ヶ所

中門　壱ヶ所

木柵板塀目隠共　長延弐拾五間九ト　但表側并内仕切ノ分

大小戸障子襖共　四拾八本

代金弐百壱円弐拾五銭五厘

大津石橋町監獄署跡地并建物共投票ヲ以拂下ノ義最ニ諮問ヲ遂ケタル處向後當市内ニ官用地ヲ要スル義有之候共容易ニ買上難ク義ニモ有之殊ニ該地ハ人家ニ稠密ノ場所ニ付地所モ

[illegible]

但シ掛下候而ハ決上雑誉ヲ極メ候ニ於テハ此ノ限ニアラス

右投票建物ト地所ト区分セシメタル事前書ノ通建物ハ反本賢一郎ニ落札セリ依テ地所ノ掛下ハ相止メ建物而已掛下ケントス

但該跡地ハ官有地ニ据置地方税経済ニテ保存ス且命令書ノ規則ヲ設ケ貸渡シノ方法ヲ立ヘキ見込

七月

愛知川警察署敷地ハ愛知川村村民ヨリ先般寄付致シタルカ建築ノ際ニ撰造ノ都合ニヨリ敷地ノ足ラサルヲ以テ更ニ地続キナル目黒前寄付セシ反別ノ内ヲ割残地拾壱歩所有主西村和平ヨリ寄付致度旨願出タルニ付許可セントス

長須敬書察署所ハ民屋ヲ假
用来リシカ其構造ノ不弁ナルヲ以テ東浅井
郡速水村角川清五郎外十人有志總代
トナリ葛志金ヲ以テ該所ヲ新築敷地
モ併セテ寄附致度旨願出テタルニ由リ
願意許可セントス

一金拾壱円也

十号

大阪石橋町四番地
一石別吉
外二名

表口數石間数奥行
此坪数
壱ヶ月金弐円

右地所ニ別紙之通
建物ヲ建築シ
一郎ヨリ拝借ノ上
設候旨ニ付
ノ内ニ於テ
金弐円ノ
スノ見込

大阪石橋町四番地
一石別吉
外二名

表口數石間数奥行
此坪数
壱ヶ月金弐円

右地所ニ別紙之通
建物ヲ建築シ
一郎ヨリ拝借ノ上
設候旨ニ付
ノ内ニ於テ
金弐円ノ
スノ見込

右地所ニ別紙之通建物ヲ建築シ
候旨ニ付テハ今般拙家ノ上掛ケ合ノ処
通地之石橋町本番地鍛冶屋町寄留隠居
一郎ヨリ拝借ノ上小店數軒
設候旨ニ付テハ興行場ヨリ取
ノ内ニ於テハ地ト云テ
金弐円ノ建物ノ儘
金弐円ノ借地料ヲ以テ
スノ見込

右地所ニ別紙之通建物ヲ建築シ
候旨ニ付テハ今般拙家ノ上掛ケ合ノ処
通地之石橋町本番地鍛冶屋町寄留隠居
一郎ヨリ拝借ノ上小店數軒
設候旨ニ付テハ興行場ヨリ取
ノ内ニ於テハ地ト云テ
金弐円ノ建物ノ儘
金弐円ノ借地料ヲ以テ
スノ見込

大阪石橋町四番地
一石別吉
外二名

表口數石間数奥行
此坪数
壱ヶ月金弐円

右地所ニ別紙之通
建物ヲ建築シ
一郎ヨリ拝借ノ上
設候旨ニ付
ノ内ニ於テ
金弐円ノ
スノ見込

右地所ニ別紙之通建物ヲ建築シ
候旨ニ付テハ今般拙家ノ上掛ケ合ノ処
通地之石橋町本番地鍛冶屋町寄留隠居
一郎ヨリ拝借ノ上小店數軒
設候旨ニ付テハ興行場ヨリ取
ノ内ニ於テハ地ト云テ
金弐円ノ建物ノ儘
金弐円ノ借地料ヲ以テ
スノ見込

大阪石橋町四番地
一石別吉
外二名

表口數石間数奥行
此坪数
壱ヶ月金弐円

右地所ニ別紙之通
建物ヲ建築シ
一郎ヨリ拝借ノ上
設候旨ニ付
ノ内ニ於テ
金弐円ノ
スノ見込

右地所ニ別紙之通建物ヲ建築シ
候旨ニ付テハ今般拙家ノ上掛ケ合ノ処
通地之石橋町本番地鍛冶屋町寄留隠居
一郎ヨリ拝借ノ上小店數軒
設候旨ニ付テハ興行場ヨリ取
ノ内ニ於テハ地ト云テ
金弐円ノ建物ノ儘
金弐円ノ借地料ヲ以テ
スノ見込

第十二号

伊香郡中河内村境内小国街道一部之
内字小山ヲ穿チ新ニ高時川水源ヲ川ト
沿付シタル新山岸ヲ開キ道路ヲ変更シ
并道路下底ニ埋没シタルヲ以テ河水衝突
抱ヘニ石垣崩壊屢ニシテ交際道路ニ支障
甚シク且ツ刻下現状ニテハ保存スルヲ
難キヲ以テ護岸ノ為メ石垣ヲ築造シ
代償ニテ買上ケ該地百
金額拾四円六拾六銭ヲ
五月末ヲ期シ変更ス
理ヲ要スル患ヲ除
地ヲ村ニ要用ヲ

但後工費ハ十七年ヨリ地方税
該道路修繕費ノ内ヲ以テ支弁セントス

十三号

日野川筋ノ堤防ヲ新設シ及ヒ従来ノ堤防ヲ修築シ
業村ヨリ石寺ニ至ル道路ヲ改修シ及ヒ同村ヨリ
リヲ経テ川筋ニ至ル道路ヲ改修シ及ヒ沈床ヲ
ニ架リ川筋ヲ変更スル工事ヲ施行スル為メ
用ハ総額八万五千円ヲ以テ支弁セントス
額ヲ高八千円ヲ限リ補助セントス
但シ本文ノ費用ハ後年地方税
トス

十七号

今般下長ノ一村約金弐万
円ノ達ノ次第モ之ニ付
セントス就テハ本年度ニ於テ
右ニ之第ハ弁契約ノ
契ヲ以テ充テセントス

一戸ヲ満五年以上奉職十一年未満ニシテ退
官セシ者ハ現俸右三ケ月分ヲ右シ其満十一
年以上ニシテ同上之者ニハ現俸右四ケ月分
ヲ給ス但自己ノ便宜ニ依リ退官ヲ請フ者
又ハ服務紀律ニ違ヒタル者ノ諭旨退
官及懲戒処分若クハ刑ヲ受ケ判ニ依
リ免官セシ者ニハ給セス
一戸長在職中死去之者ハ現俸右三ケ月
分ヲ給ス

十七年

估券ニ換フル米穀ノ多寡ニ
依リ一石ニ付金何程ト定メ
置キ候ヘ共其後米穀ノ
一石ニ付金十七万五千円ヨリ
多キ時ハ其多キ分ノ四分ノ三ヲ
右ノ価ニ換ヘ米穀ノ
少キ時ハ其少キ分ニ
ヨリ

十六ノ3

水口駐在所ヲ置キ石部分署ノ民
家ヲ仮用シ官舎ノ構造ニアラサル依
リ勿論取扱上不便少カラサルヲ推
察シ甲賀郡石部村三大寺亭次外
十四名発起者トナリ為志金ヲ以テ敷地
及別四畝弐拾八歩ノ現今分署ノ位

置ヘ新築寄付センコヲ願出ル依リ聽許セントス

許可

許可

許可

十七号

多口郡之宿ヲ寄留人所属寺庄ヲ置ハ民屋ニモテ客舎ノ構造ニアラサルヨリ勿論不都合ノミナラス狭隘ナルヲ察シ甲賀郡ヲ模村林四騰九郎ヲ三十九人ヨリ新築敷地ハ寺庄ヲ外三人ヨリ伺ノモ

付セラルヽヲ願出タルニ依リ願意許可セ
ントス尤敷地及別ハ三畝弐拾八歩位
置ハ旧町名大鳥谷町ト大道町ノ中央ニ
シテ適当ノ場所ナリ

書記官

十八号

松田家

十九号

十七年全年築ノ内未決囚ノ意
皆従学ニ従転セシ処概見ル大物ナル
器多為ニ為メニ現ニ概見実ノ如
ク思ヒ学文ヲ且ツ業場内ニ於テモ仮令ヒ
所ノ様ナル文ヲ且ツ業場内ニ於テモ仮令ヒ
囚事ヲ動勉テハ未決仮学舎ノ用ノ盃物ヲ
反却ス仕所ノ工業場所ノ仮令門衛ヲ
門ヲ概括張番ノ仮令ヒ
ヲ詰所ニ名ヲ用ヒ
見実ノ現ニ概見ノ如
名ノ仮令ヒ
ヲ名ニ十年ヲ年ヲ
ニ三年ヲ如ク従賢ヲ

第百四十二條　建築費半額以上ヲ超過スル増築ヲ為ス場合ニ於テハ其ノ増築ニ要スル費用ニ付テモ亦前項ニ準ス

第百四十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ罰金ニ處ス

第百四十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百四十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百四十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百四十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百四十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百四十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百五十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百六十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百七十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百八十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第百九十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百二十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百三十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百四十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百五十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百六十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百七十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百八十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第二百九十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百二十九條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十一條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十二條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十三條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十四條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十五條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十六條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十七條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル建築物ノ建築費ニ相當スル金額以下ノ過料ヲ科ス

第三百三十八條　第百四十一條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ其ノ違反ノ目的タル

二十号

一建坪百三拾五坪
但元未決監炊場工業場浴室等合六棟

外

表門

看守所

但壱間四方

壱ヶ所

壱ヶ所

右ハ御蔵町所在旧監獄建物ヲ内移轉残ノ分ニシテ不用ニ属スルニヨリ大津市街及近傍町村ヘ投票ヲ廣告ヲ費却ノ見込

但該敷地ハ追テ計畫ノ上處分方諮問スベシ

二十壱号

諮問第二十壱号

滋賀県監獄署

二十一号

唱歌教授ハ小学校ニ必用ノ所師範学校ニ於
ケル教授ヲ主トシ小学校ニ授業ヲ向ケ
シ就テハ尋常師範学校ニ於ケル教授ヲ概略
左ノ如シ

一 修身 倫理学ノ大意ヲ授ケ兼テ教育学
トシテ師範学校教授ノ方法ヲ示ス

二 読書 先ヅ素読ヲ授ケ漸ク講釈ニ及ボ
ス

三 作文 平易ノ事柄ヨリ漸ク高尚ノ論説ニ
及ボス

四 習字 仮名ハ変体ヲ用ヒズ漢字ハ楷書
行書ヲ用ヒ漸ク草書ニ及ボス

五 算術 加減乗除ヨリ始メ比例ニ至ル

六 地理 万国ノ地理ヲ授ケ兼テ地球儀ノ
用法ヲ教ユ

七 歴史 万国ノ歴史ヲ授ケ兼テ年代記ヲ
教ユ

八 理科 物理学ノ大意ヲ授ケ兼テ博物学
化学ノ概略ヲ教ユ

九 図画 用器画ヲ授ケ漸ク自在画ニ及ボス

十 唱歌 単音ヨリ始メ漸ク数音ニ及ボス

十一 体操 普通体操ヲ授ケ兼テ兵式体操
ノ概略ヲ教ユ

十二 農業 農業ノ概略ヲ授ケ兼テ実地ニ
就キ耕作ノ法ヲ教ユ

十三 裁縫 裁縫ノ法ヲ教ユ

十四 家事 家事ノ概略ヲ教ユ

十五 育児 育児ノ概略ヲ教ユ

十六 看病 看病ノ概略ヲ教ユ

十七 教育 教育ノ大意ヲ授ケ兼テ小学校
教則ノ大意ヲ教ユ

十八 管理 学校管理ノ大意ヲ授ケ兼テ実
地ニ就キ其ノ方法ヲ教ユ

十九 教授 教授ノ大意ヲ授ケ兼テ実地ニ
就キ其ノ方法ヲ教ユ

二十 試験 試験ノ大意ヲ授ケ兼テ実地ニ
就キ其ノ方法ヲ教ユ

二十一 学校衛生 学校衛生ノ大意ヲ授ケ
兼テ実地ニ就キ其ノ方法ヲ教ユ

二十二 外国語 英語ヲ教ユ

二十三 外国語 仏語ヲ教ユ

二十四 外国語 独語ヲ教ユ

二十五 外国語 露語ヲ教ユ

二十六 外国語 支那語ヲ教ユ

二十七 外国語 其他ノ外国語ヲ教ユ

二十八 外国語 外国語ヲ教ユルニハ其ノ
国ノ文学ヲ授ケ兼テ会話ヲ教ユ

二十九 外国語 外国語ヲ教ユルニハ其ノ
国ノ文学ヲ授ケ兼テ会話ヲ教ユ

三十 外国語 外国語ヲ教ユルニハ其ノ
国ノ文学ヲ授ケ兼テ会話ヲ教ユ

二十二号

客年九月師範学校生徒授業料ヲ改正シ
テ向ヶ貸費生徒ニシテ死亡及廃疾ニ罹リタル
トキハ貸費返還ノ規則ヲ改正シ其償還ヲ免除スベキ決定シタリ由テ其改
正以前ニ係リ貸費生徒ニシテ死亡及廃疾
トナリタルモノモ亦均シク其償還ヲ免除セントス

水口警察署一町屬長野交番所
ヨリ民屋ヲ以テ假用シ官舎ノ構造ニアラサ
ルヨリ不便加フルニ家税ノ巨多ナヲ
察シ甲賀郡多羅尾村多羅尾
光碩外拾一人発起者トナリ篤志
金ヲ以テ新築シ敷地ハ長野村字北勝
寺三郎ヨリ同村字北第千百六拾
三番畑地反別貳畝貳拾三歩ヲ伺シ
モ奇附致シ度旨願出ルニヨリ聽許
セントス

ヤマトタケル

[illegible]手許地[illegible]ヲ[illegible]ニ[illegible]
三番[illegible]
[illegible]ニ[illegible]回[illegible]
金[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

愛知[illegible]察署[illegible]着新築[illegible]就テ[illegible]
總代人神[illegible]郡小椋健三外十一人
愛知郡加[illegible]兵衛外九人ヨリ一郡
二四百五拾円ヲ合金九百円該署着
建築費ノ内ヘ差加ヘノ儀願出タル
ニ付許可セラルヽ尤モ該署ハ費額ノ
足ラサルヨリ構造ヲ[illegible]
ス可キ諮[illegible]ノ[illegible]
ノ音付金アルヲ以テ[illegible]
ノ通リ西洋形土蔵造リニ構造ヲ
変換セシムス

愛知川警察署建築模様変換豫算

一金五千五拾円拾銭七厘

内

金貳千九百貳円拾四銭七厘　官署壱棟
金五拾四円三拾四銭四厘　表門
金百三拾三円拾九銭七厘　両眼鏡柵
金貳拾四円拾五銭　表門ヨリ玄関ヘノ敷石
金八拾円拾銭五厘　官署付属便所浴室共壱棟
金八百九拾七円四拾壱銭壱厘　撃剣場拘留場壱棟
金百四拾壱円五拾貳銭壱厘　物置壱棟

金三拾八円六拾八銭七厘
金三百貳拾九円九拾三銭五厘
金六拾八円
金三百八拾円六拾銭五厘

人函沼附便所壱棟
高塀
井戸壱ヶ所
盤平均作業小屋
仮設土枹及下水溝
石垣其他借地料

一金五千五百弐拾円也

重ナ

重ナ

貸費償還残額貳拾四円

天上郡彦根士族
八本原太門

右ハ師範学校高等科卒業生ニシテ管下小学ニ従事スルコト前後凡ソ十ケ年其効労尠カラザルニ依リ貸与ヲ受ケ為メニ貧困甚シク且ツ家族数月ニ亘リシヲ以テ非常ノ入費ヲ要シ殊ニ去ル客年八月病死シタリ其病床ニ在ル間甚シキ貧窮ニ陥リ到底貸費償還難致ニ付免除ノ儀屢歎願シタリ就テハ客年九月貸費償還規則ヲ改正シ尓後死亡及疾病ニ罹ルモノハ其貸費ヲ免除スルコトニ決定シタル趣旨ニ則リ其効労情状ヲ酌量シ其貸費残額ヲ免除セントス

野洲郡北村平民
北村道之助

貸費償還残額拾九円四拾貳銭五厘

孟買

右ハ管下小学三ヶ年餘奉職シタルニ病氣ニヨリ在職中遂ニ死亡シタリ前件ハ本原太門ト同様ノ情實ニ付其償還ヲ免除セラレトス

二十六等

本年度教育費ニ於テ支出スルニ当リ三円九拾六銭七厘不足ヲ生ス故ニ豫備費ヨリ仕拂フ事ニ致シ度此段及伺候也

二十六年六月　日

滋賀縣

二十七号

北國街道東浅井郡唐國村地先客年
多額ニ分修路タル設アリ田川雪重
再修ノ事ニ関係アルヲ以テ遷延セシン
即今田川ノ事着手ニ付共ニ施工セ
ントス然ルニ該工事費ハ七拾一円三拾五銭
七厘ヨリ成ル水害四ヶ村(唐國村 月ヶ瀬村 田部村)
要負ヨリ金スル見込ナリ
附テ文ハ十七年度道路費繰
第ノ内ヨリ支辨ス様
```
```

二十六号

東海道筋滋賀郡中京町ヨリ東泉町迄ノ
道路竣工ノ積リ目論見調査
シタルニ金弐百七拾四円弐拾銭六厘ヲ要
ス右工費タル今般大津市街ニ属ス
ル道路修繕費豫算剰額ヨリ寄附
セシニ由リ右金額ヲ滋賀県下横流巳新町
ヨリ金ヘ施工センコトヲ
ス

二十四ノ二

東海道ノ面浜松駅ノ西藤ノ森村ヨリ西町ニ至ル道路改修ニ係ル事業ニ付高橋次郎ヨリ提出ノ請願書ニ対シ県会ノ議ヲ経テ別紙ノ通リ査定ス

理由

浜松駅ノ西藤ノ森村ヨリ西町ニ至ル道路ハ東海道ノ一部ニシテ人馬ノ往来頻繁ナル場所ニ付改修ノ必要ヲ認ム

二十四ノ三

東海道ノ面浜松駅ノ西藤ノ森村ヨリ西町ニ至ル道路改修ニ係ル事業ニ付高橋次郎ヨリ提出ノ請願書ニ対シ県会ノ議ヲ経テ別紙ノ通リ査定ス

理由

浜松駅ノ西藤ノ森村ヨリ西町ニ至ル道路ハ東海道ノ一部ニシテ人馬ノ往来頻繁ナル場所ニ付改修ノ必要ヲ認ム

諮問案

大蔵省ニ於テ金出納ノ事ヲ扱ヲ為サシムルニ在
リテハ現金納払ノ真贋鑑定上往々間違
[redacted]ヲ生スルノ恐レアリ加フルニ盗難ノ患
モ有之ヲ以テ一ケ月給料弐拾円ツヽニテ役
ノ者ノ如ク大蔵省ニ於テモ右役ノ者共ハ
金銀ヲ取扱フ者ニ確定方ヲ令下ニ其ハ
金員ハ大蔵省ノ費用ノ内ヨリ流用ニ給
ノ組ノ中ヘ金出ノ取扱人給料ノ細目ヲ起
三十支出セントスルモ頗ル金額ニ為ニ其当
持当局ヲ設置スヘシ

大蔵省出納局金銀取扱人
第六十四国立銀行
頭取 [illegible]

[illegible]

名口郡[illegible]郡[illegible]人 甲賀郡名口村平民 川嶋岩次郎

八幡[illegible]郡[illegible]人 [illegible]國三郎 八幡千之助

[illegible]郡[illegible]人 [illegible]郡中[illegible]村平民 [illegible]

[illegible]郡[illegible]人 [illegible]十三國三郎

七[illegible]郡[illegible]人 [illegible]廿一國三郎 [illegible]

木[illegible]郡[illegible]人 [illegible]郡木ノ本村平民 [illegible]

三り [illegible]

[illegible]郡[illegible]人 [illegible]郡[illegible]村平民 山[illegible]

[illegible] 同郡[illegible]林[illegible]

三十一号

東海道滋賀縣第五區蒲生郡上羽田村

外四ヶ村地租改正ノ際検査ノ上[illegible]

ケ所[illegible]八石[illegible]三十ト施工之[illegible]月[illegible]

[illegible]三[illegible]郡[illegible]下山[illegible]白川村

[illegible]三郎[illegible]郡[illegible]下[illegible]

[illegible]松ノ[illegible]名[illegible]見[illegible]書[illegible]

[illegible]三郎[illegible]見[illegible]子[illegible]

[illegible]十九[illegible]以同人ノ[illegible]第三施工[illegible]

ト[illegible]

三り [illegible]

第二百十三号

野洲川流域内甲賀郡菩提寺村ニ於テ所属赫山砂防工事施行中ノ處該村字佐美作外弐名ヨリ左記ノ通該工場江工夫并ニ物品寄附ノ義願出ルニ付[illegible]體届書[illegible]ヲ採納セントス

一 工夫百弐拾人
　賃金弐拾四銭
一 二子縄九拾弐貫目
　代金弐円弐拾三銭弐厘
一 素藁百六拾貫目
　代金弐拾円八拾銭

備荒儲蓄米ヲ以テ地租猶予ノ儀ニ付伺

昨十七年水害及風害ニ罹リ地租ヲ納ムル能ハサル者多キ西浅井郡塩津濱村外三ヶ村ニテ人員百七十三人並ニ村中持ノ所ヘ金五百弐拾弐円ヲ拾弐ヶ年賦四厘ト野洲郡吉川村ニテ弐百弐拾弐円ヲ拾ヶ年賦四厘ト合テ金五百弐拾四円ヲ拾ヶ年賦四厘ト備荒儲蓄金ヲ以テ地租猶予ノ儀ニ付伺

村中持ノ所ハ伊香郡敦賀見村ニテ村内筆数ニ応シ賃与ノ

ヲ以テ願ニ他ニ有力者ヲシテ依リ嘗ヲ
セシトス

三十七年

諮問案

当時別府尚置（理由ハ宿年十一月廿九日
藤癩癲人田中ナヨ（百四十四諮問）無
保ハナヲハ十六年自ヲ月至十二月
ヲ拾銭ヲ徴理監獄署ヨリ諸費拾二円
吉ハ三歳以ニノ大人ニハ拘引ヲ受ケシ
地（双田郡村）ノ戸長ニ於テ可引取ノニ付
先般引取ニ要ス途中ノ費用壱円
三銭ヲ理該村戸長ヨリ請求セリ
黙ルニ救育費ハ已ニ不足スルヲ以テ
様ニ資筒壱ヨリ支弁スンハ

朝鮮人街道第
九仁保川橋々杭
根掘レ杭木沓ヲ
手摺廻リノ切
見調査ニ滋賀
多賀ヨリ見積
お拾銭ノ重ナリ
受負ニ命ニ施

東海道筋栗太郡神領村
村字十禅寺川甲賀郡水口村
狭ノ橋出来大改築ニ着手
砲車通行ニ際シ危険
ヨリ槇柴急ニ不得止
時機柴ニ着手セシ旨
ヲ以費下自ノ義ヲ請
ル處申立ノ通リ相違無
於壹円弐拾弐銭四厘ヲ
格別費ヲ以テ土橋ニテ
七年度土木費中
負名村ニ下付セントス

栗太郡役所

三月廿七日

栗太郡役所

小川口五拾七番水溝ノ
拾弐坪壹畝廿九番
川堤
同所拾七番ノ
同所拾弐番ノ
七番ノ
何レモ
施工セント欲ス

第四十号

備前国ヲ以テ地利侯ヲ補佐セシム

東海道筋栗太郡神領村境界字高橋川左
甲賀郡水口村地内字山川ニ架スル板橋破損ニ付
修繕ノ撰目論見調査ニ職工ノ者ヨリ見
積書徴シタルニ字高橋川橋ハ大洋石川町出西
弁ニ助一金三拾四円弐拾壱銭字山川橋ハ水口
村井上直平一金三拾壱円九拾七銭九厘ナリ
ト雖モ然ルニ該道橋ハ東海道幹線ニ付十七年度ヨリ流用支出ニ
施工セントス
右両ノ口請負ノ者ヘ

一、工事場借地料ハ今般年度
ノ改正ニ共ニ改正セサルヲ得
ス且ツ地主ニ於テ絵
図ヲ為メ実測上反別ニ多少
ノ増減ヲ生セリ故ニ別紙ノ通リ約定書ヲ
改メ将来ノ約ヲ確定シ
且ツ為メ諏訪東側ノ通路ヲサシク変更セ
サルヲ得ス依テ別紙参考図面ノ通リ本年度
諏訪場修繕費ヲ以テ土手築キ増ヲナサントス旨
豫カシメ諮問スル一ノ由ナリ

二

次に映画館、教室、ホテル、
教室：女性、男性、学生、教師
校舎：窓、ドア、廊下、階段、
校庭：体育館、プール、
体育館：ステージ、
ホテル：フロント、ロビー、
プール：水着、

掌律報告警察署ヨリ属橋本文蕃所
八氏屋ヲ借入仮用セレニ今般同村吉田
華右嬬門ヨリ金拾六円貫得ヲ献納致
度旨願出ニ依リ願
敷地ハ友有益無
察署敷地ニ但
南浪速四ノ内字松本村地内西小川ニ架
スル石橋破損ニ付修繕目論見金額金四
廉買付四和岩次郎ヨリ之ヲ徴シ当不
金五円五拾六銭ナリトス
費十七年度予算ヨリ流用ス
土木費中ヨリ流用ス
処ニセントス

第五十号

第一條　本會ハ會員ノ教育事業ヲ改善シ理化ヲ講究セントスルヲ以テ目的トス

第二條　本會ハ會員ノ實驗ニ供スル器械ヲ仍テ元運堂夜ニ陳列シ物理器械即チ現今ノ教育ニ適スル物理器械ヲ取捨シ又ハ新ニ發明シ若クハ改良シタル物ヲ實驗ニ供シ且ツ會員ノ研究ニ便ナラシムルヲ以テ目的トス

第三條　本會ハ會員ヲ以テ組織ス

第四條　入會ヲ希望スル者ハ住所氏名ヲ記シ會費ヲ添ヘテ申込ムヘシ

第五條　器械ヲ破損シ又ハ紛失シタルトキハ

東海道箱根宿錦村境内字相模
川ニ架スル石橋高欄折損目下難渋
ニ付修繕目論見大津廻船
町石工職田村岩次郎ヲ以テ東川ノ町
同職西村善七ヲ以テ両人ヨリ見積書ヲ
徴シタルニ田村岩次郎ノ方ハ金三百六十七円ニ
テ残ラス要スル金額ヲ以テ施工セント欲
シ又西村善七ハ金三百七十七円ニテ
残ラス要スル金額ヲ以テ施工セント欲
ス
附テハ道路掛ニ於テ地方税支弁
ニ付本年ヨリ五ヶ年間流通支弁セ
シムルヤ否ヤ

第五十三号

井光五郎

一畳
一板壁
一天井板
一板間
一板縁
一敷居鴨居
一白洲
一障子

壱帖
三間半
拾壱坪半
拾四間半坪
壱ヶ
六ヶ
壱棟
壱拾

石部分署新築ニ付テハ図面ノ通リ建築ヘ
タル左ノ目ノ品具ハ不用ニ属スルヲ以テ公売
処分セントス
不用品目録

十四年度地方税雑收入誤納下戻
ニ付請求

浦生郡猫田村地内字日野川堤防敷地ノ儀ハ従来官有ニ属セシモノトシ大堤堰土用水ノ為メ金弐百円ヲ以テ村民ヨリ買収シ官有地ナルヲ今般誤テ私有地ニ編入シ地租ヲ賦課シ居リタルニ付誤納ノ金額十五年十二月迄ノ分大蔵省有価証書ヲ以テ下渡ノ日ヲ以テ十四年度雑収入ヨリ支出セントス本年度雑収入誤納ノ儀ハ

一 戸水掲示柵
一 硝子敷障壁
一 硝子障子燈

五 真壱壱六 壱 木
木ケケケ木木

一金三百九拾六圓
但自十四年七月至十五年六月迄
埋葬料

借金証文之事

一、金弐拾両也　但利足年ニ壱割ニ而

右之元金ハ来ル寅ノ十二月限り返済可致候、

尤利足之儀ハ毎年十二月ニ相渡し可申候、

若元金返済延引ニ相成候ハヽ、

其節ニ至り利足之儀ハ勿論、

元金ニ対し百両ニ付壱ヶ月ニ弐朱ツヽ

之利足相添返済可致候、

為後日借用証文仍而如件

文政十一子年十月　　村

　　名主　　殿

　　組頭　　殿

　　百姓代　　殿

第五十九号

米原参事官ニ之レアルト雖其
指定ノ民舎ト回
収方ハ参事官ニ
回収ヲ嘱託スル
ニ於テハ参事官
ニ於テ自然ノ義
務ヲ負担スル
モノニ非ス
原村村長並田部米
原村村会議員ヲ
以テ組織スル
仲裁委員ニ
分十二人ヲ
以テ同村
金ヲ以テ
三十六箇
セテ、
ヲ、
ル

鍛冶屋交番所ノ廳舍ハ當春頃寒ノ爲メ屋根ノ葺破損セレヲ以テ有志者ト相謀リ萬巻金ヲ以テ修繕加ヘ、竣旨鍛冶屋村草野門外九人ヨリ歎出タルニ付聽届ケトス

朝鮮人街道蒲生郡大林村以北下豊
浦村迄之旬既ニ客年七月ニ霖雨ニテ一
層毀損ヲ増セシヲ以テ該街道一般ト
共ニ至悪ニ分而已修繕スルニ決シ工ヲ
ハ客年十一月中地元村々ヘ更負ヲ人命セ
シニ該路ニ係ル村々及ヒ八幡市街ヲ該
路一般ニ今ニテ一層完全ニ修理ヲ要スル旨
ヲ以テ金三百円ヲ工費ニ内一右町村ヨリ
寄附スルニ由リ其他ハ地方税ヨリ支辨
シ施工且ツ前ノ村更負修繕ハ停止之
ソ、義請求スルニ由リ更ニ計畫ヲ改メ工
費ヲ調査セシニ金七百四拾五円弐拾銭
ヲ要ス此内三百円ハ右寄附金ヲ充テ其他

東濃井郡田川筋工事ニ付明治十七年七月ヨリ霖雨
出水ニテ揖斐川堤防及ヒ田川筋石垣其他
修繕工費ニ金弐千九百七拾円ヲ要シ
田畑ニ月ヶ瀬村ニ工事ノ如キハ軍ヒ陸
軍ノ工事ニ付ニ月廿日ヨリ着手シ陸
三月廿日迄ニ落成ノ予定ニ付
工事ヲ要セサルヲ得サルヨリ
七拾円ヲ減シ十七年度地方税
繰越ニ決定シ本月初旬ヨリ降雨
ニテ旗地方各川歩杭ヒ旗
到底今年七月中ニ
計畫工事ニ異動ヲ生シ
多ク旗地方ハ浸水

害鞍多之耕地ニ及ヒ一粒モ収穫ヲ見サルニ至
ルヘク豈ニモ思ヒサルモノタリ又田川ヲ堰留メサルニ
於テハ何底両岸ホシ石垣工事ハ甚タ至難ニ
シテ実際行ハレサルモノニテ事実万止ヲ得サルモノ
ナレハ以テ右ホ之工事ハ従前之儘ニ据置目下
緊急ト被認スル高時川堤防ヲ深厚ナラシ
ムルト田川筋ニ崩欠シタル両岸之内尾崎之
箇所ヲ修理スルトニ計画ヲ更改之調査シ
タルニ金許千五百四拾参円四拾銭ノ巨額ヲ要ス此工費
ハ四宮ニ決スル処ノ金員内ヨリ支辨スルモノトシ内
訳千三百九拾壱円五拾四銭ハ三宮ハ分ニ於テ落田組ハ石
羅ハ参拾六銭五宮ハニ[?]施工所地元郷織村ヘ受
原ヲ命シ直ニ施工セシトス

但本年三月廿日ニ損害ヲ追加セシ月ケ瀬
村外三ケ村負担ノ分工費九拾七円弐拾銭四厘
ハ口貝修害地ニ異動ナキヲ以テ貝保束ニ
施工スルモノトス且此千七百七月[?]羅[?]換破
シ工費ハ落田組ヨリ寄附スル金五百円余
米[?]家則ヘ本文工事ニ属ヘ納付セシムル
モノナリ

伺之通
[illegible]
明治七年[?]
諸口係ノ番十五ノ計画通執行スルモ更ニ[?]
ニテ施行アルヘキ[?]

大上郡彦根村
道路開鑿ニ
五拾円ヲ
当分ノ
諸費ニ
トス

村ヲ
為ス

市川

安曇川知内川百瀬川石田川鴨川北川境川
大谷川足洗川、各川流域内本年春期
堤防川除修繕費ニ拾壱圓ニ付目論見調査
ノ心ニ安曇川ニテ金千弐百ニ拾四圓ノ内
知内川ニテ金九拾ニ圓ノ内ニ拾弐圓
石田川ニテ金三百拾三圓拾弐銭
六厘四毛ノ内ニ拾弐圓北川ニテ金
壱圓鴨川ニテ金七拾四圓ノ内ニ
六拾壱圓境川ニテ金弐拾四圓九拾九
銭弐厘大谷川ニテ金弐拾五圓ノ内ニ拾
三圓ヲ要シ足洗川ニテ金拾五圓壱厘
弐毛ノ内ニ拾弐圓ヲ要シ十七年
度ニ於テ水費繰業費内ヨリ支辨シ工事ハ何レモ
村請ニ命シ施工セシメ竣工ノ上ハ
検査ノ上

[illegible]

来ル十五日ヨリ勧業場ニ於テ開設スヘキ勧業諮問会々員ノ旅費日当ハ固ヨリ県会決議ノ額ヲ支給スヘキハ勿論ナリト雖モ大津在住ノ会員ニハ前年度ノ例ニ倣ヒ該会費中ヨリ出席日数ニ応シ弁当料ヲ支給セントス然レ共前年度ノ給額即金一円ハ少シク過当ノ嫌ナキニ非ルヲ以テ本年ハ一人一日金五拾銭充ノ割ヲ以テ給セントス是レ豫シメ諮問スル所由ナリ

[illegible]

本年四月三日ヨリ之ニ霖雨及ヒ融雪ニテ諸
川出水セシニ依リ真方堤防ノ一部破壊セシモノ弐拾四ケ所崩欠
スルモノ三拾三ケ所ノ川除ニ流失五拾弐ケ
所又橋梁ニ損毀セシモノ若狭街道ニテ
壱ケ所西近江路ニテ壱ケ所北國街道ニテ
拾三ケ所ノ計弐拾六ケ所道路ニ崩欠
損毀セシモノ北國街道ニテ六拾八ケ所トス
而シテ該損害ノタルヤ各実況危険通過困
難キモノト認ムルノ外ナシ
修理工費ノ調査セシニ治水堤防費ニ
於テハ弐千四百七拾八円弐拾壱銭五厘道路
橋梁費ニハ弐百四拾四円弐拾壱銭ニ
テ共ニ元ノ

二十七年度地方税ヨリ支出シ現在残余金ニテハ支フルコト能ハサルニ由リ訴訟水提防費ノ内ニテ弐千百五拾円其他三百弐拾五円ヲ以テ地方税ヨリ支弁シ流通支障ナキ様中ノ流通路橋梁費ノ内ニテ弐千百五拾円ヲ以テ地方税ヨリ支弁シ工事ヲ施工セントス

十八年通常県会ニ於テ三十八年度ヨリ向フ五箇年継続ノ上流通支障ナキ様中ノ流通路橋梁費ノ内ニテ弐千百五拾円ヲ以テ地方税ヨリ支弁シ工事ヲ施工セントス

明治拾壹年拾壹月拾日

一金拾壹圓也

右ハ今般静岡愛知岐阜三縣下ヘ出張ヲ命セラレ候ニ付テハ旅費ノ内百弐拾六円ヲ支出シ旅費ニ充ツルトス

明治拾壹年拾壹月拾日

静岡愛知岐阜三縣下ヘ出張ヲ命ス

神奈川県令 沖守固

第七十号

如斯通常ノ営業ヲ為ス者ニ対シ其ノ営業ノ
立地ヲ考慮シ営業税ノ税額ヲ定ムルハ
別ニ之ヲ為スヲ要セス而シテ如斯ノ
ヲ為スハ

布達書明治十七年五月甲第五十四號　一〇一

甲第五十四號

明治十六年八月本縣甲第九十三號布達營業稅雜種稅賦課規則中課目課額及ヒ稅金徵收區別等本年通常縣會ノ議決ヲ以テ別冊ノ通更正シ本年七月一日ヨリ施行候條此旨布達候事

明治十七年五月十四日

滋賀縣令籠手田安定代理

滋賀縣大書記官河田景福

營業稅雜種稅賦課規則

第一條　營業稅賦課ノ種類稅額ヲ定ムル左ノ如シ但國稅
アルモノヲ除ク

商業　三項四項五項六項七項八項ノ種類ヲ除ク

工業

賣上金高取扱金高製造品上リ金高賃金高等ノ千分
ノ二ヲ課スルモノトス

自己所有地借地受作地等ヨリ産出スル物品ト雖モ
店舗ヲ設ケ又ハ精製ヲ加ヘテ賣捌クモノハ商工業
トシテ課稅スルモノトス

商業ノ內
酒類請賣商
但釀造家ト雖モ他ヨリ酒類ヲ請賣スル分ハ仍ホ本稅ヲ課スルモノトス

同上
醋麹請賣商
但製造家ト雖モ他ヨリ醋麹ヲ請賣スル分ハ仍ホ本稅ヲ課スルモノトス

賣上金高千分ノ七五ヲ課スルモノトス

同上
旅籠屋
上リ金高千分ノ四ヲ課スルモノトス

同上
兩換屋爲換店私立銀行ノ類

同上
仲買業
賣買金ヲ要セスシテ甲乙ノ中間ニ立チ賣買ヲ紹介シ口錢又ハ手數料等ヲ得ルモノヲ指ス

取扱金高壹萬分ノ二ヲ課スルモノトス

同上
賣藥請賣幷賣藥部外藥劑請賣

一方ニ付年稅金貳錢

右八項ノ稅額ハ貳百圓ニ止マルモノトス

第二條　雜種稅賦課ノ種類稅額ヲ定ムル左ノ如シ

料理屋
一類　來客ニ供シ傍タ仕出ヲナスモノ

上リ金高千分ノ七五ヲ課ス

行商ハ第一項ニ依リ課稅ス

二類 仕出ノミヲナス モノ及精進料理　同千分ノ四ヲ課ス

飲食店

一類 鰻鮓雞肉牛肉ノ類　同千分ノ六ヲ課ス

二類 蕎麥温飩汁粉氷煮賣ノ類　同千分ノ四ヲ課ス

三類

右二項ノ稅額ハ貳百圓ニ止マルモノトス

湯屋　年稅金壹圓

理髮人　年稅金壹圓

傭人受宿　年稅金壹圓

遊藝師匠　年稅金壹圓

遊藝稼人　月稅金五拾錢

相撲ノ類　月稅金五拾錢

俳優　月稅金壹圓五拾錢

藝妓

上等免許地　月稅金三圓五拾錢

滋賀郡上下馬場町神出村ノ內字眞町四ノ宮町

甚七町坂田郡南片町ヲ云フ

下等免許地　月稅金三圓

蒲生郡池田町元仝二丁目玉屋町元神崎郡八日市村ノ內字新地濱野村ノ內字寺ノ前犬上郡袋町ヲ云フ

娼妓兼業ノモノハ稅金半額ヲ減ス

舞子　免許地上等下等ノ區別ハ藝妓ニ仝シ

上等免許地　月稅金壹圓七拾五錢

下等免許地　月稅金壹圓五拾錢

市場　四方ノ商人場所期日ヲ定メテ集會シ及一人一個ニテ市場ヲ設ケ商人ヲ會シ營業スルモノニテ糶賣主アルモノヲ云フ

遊技場　玉突大弓楊弓射的吹矢ノ類

入寄席　月稅金七拾五錢

船　噸數調査方其他總テ國稅規則ノ通リ

西洋形蒸氣船　百噸ニ付　年稅金拾五圓

同　風帆船　同　金拾圓

艀漁船小廻船長　自艫梁至艫梁　三間迄ハ　年稅金三拾錢

但三間以上壹間ヲ加フル毎ニ金拾五錢ヲ增加ス

遊船　長　自艫梁至艫梁　三間迄ハ　年稅金五拾錢

但三間以上壹間ヲ加フル毎ニ金貳拾五錢ヲ增

娼妓業ノモノハ稅金半額ヲ減ス

舞子　免許地上等下等ノ區別ハ藝妓ニ仝シ
　上等免許地　月稅金壹圓七拾五錢
　下等免許地　月稅金壹圓五拾錢

市場　四方ノ商人場所期日ヲ定メテ集會シ及一人一個ニテ市場ヲ設ケ商人ヲ會シ營業スルモノニテ糶賣主アルモノヲ云フ
　上リ高千分ノ一個ヲ課スルモノトス

演劇
　日稅上等棧數二枚代（棧數壹枚ニ付木戸錢大人五人分）（七人詰）
　日稅上等棧數二枚代（棧數壹枚ニ付木戸錢大人五人分）（仝上）

興行
　日稅木戸錢大人拾人ニ付

遊覽所
　演劇興行等ニシテ棧數ヲ設ケ場ノ廣狹ノモノハ上等場代（人員ヲ割當テ棧數一枚七人詰ノ割ヲ以テ積算スル）ヲ以テ棧數ニ換算シ木戸錢ノ多寡ノモノハ一日大人木戸錢拾人分ヲ以テ棧數ヲ換算シ其他總テ國稅規則ノ通リ

船　噸數調査方其他總テ國稅規則ノ通リ

西洋形蒸氣船　百噸ニ付　年稅金拾五圓
同　風帆船　同　金拾五圓
艀漁船小廻船長　自艫梁至艫梁　三間迄ハ年稅金三拾錢
　但三間以上壹間ヲ加フル毎ニ金拾五錢ヲ增加ス
遊船　長　自艫梁至艫梁　三間迄ハ　年稅金五拾錢
　但三間以上壹間ヲ加フル毎ニ金貳拾五錢ヲ增

加ス

車

荷積大中小車ノ區別ハ國稅ノ通リ

馬車　不定規　年稅金壹圓
荷積馬車　不定規　同　金貳圓
人力貳人乘　不定規　同　金壹圓五拾錢
人力壹人乘　不定規　同　金壹圓
牛車　不定規　同　金貳圓
荷積大車　不定規　同　金壹圓五拾錢
荷積中小車　不定規　同　金壹圓

明治十三年五月甲第五十四號布達ニ據ル

水車

搗碓　壹個ニ付　年稅金拾五錢
粉挽臼　壹個ニ付　年稅金七拾五錢
諸機關ニ用ユルモノ壹個所　年稅金五圓
但使用月數六ケ月以內ノモノハ稅金ヲ半額トス　年稅金二圓五拾錢

乘馬　自用渡世トモ　壹頭　金七拾錢
屠畜　牛　壹頭　金五拾錢
馬　壹頭

捕魚採藻　湖川漁魚採藻稅則ニ據ル

第三条　特別賦課ノ種類税額左ノ如シ

農馬ニシテ乗用ヲ兼ヌルモノ壹頭年税金壹圓

但農業ノ為メニ飼置ク馬ナリト雖モ神社例年祭典式ノ競馬ニ用ヒ又ハ馳驅競馬等ヲナスモノ

馬猟

但銃猟免許者及一時遊戯ノ為メニスルモノハ課税ノ限ニアラス

壹人　年税金壹圓貳拾五錢

第四條　賣上又ハ取扱金高等ニ仍リ課税スルモノハ前壹ヶ年ノ賣上又ハ取扱金高等ニ據リ當年七月ヨリ翌年六月迄ノ間ニ於テ賦課スル特別税額ヲ定ム

但前年賣上又ハ取扱ノ金員ナキモ當年引續キ營業ヲ爲スモノハ見積リ金高ニ據リ税額ヲ定ムヘシ

第五條　料理屋飲食店旅籠屋ニテ來客ニ供スル酒類ノ上リ金高ハ各本業ノ上リ金高ニ通算課税スルモノトス

第六條　第一條中及第二條料理屋飲食店湯屋理髪人傭人受宿市場遊技場人寄席等起廢業ノ節ハ其起廢業ノ日ヨリ十五日以内（六月及十二月ニ起廢シタルモノハ其月中）ニ戸長奥印ヲ以テ郡役所ヘ届出理髪人ハ其際營業鑑札ヲ受クヘシ

但起廢業ノ節免許ヲ受クヘキ別段ノ規則アルモノハ其手續ヲ經ヘキハ勿論ナリトス

第七條 賣上又ハ取扱金高等ニ仍リ課稅スヘキ種類ノ營業者ハ起業届出ノ節一ケ年ノ賣上金高取扱金高等ノ見積書ヲ添フヘシ但起業ノ當年ノ見積金高ヲ據ヲ課稅スルヲ得サルトキハ

第八條 同上ノ營業者ニシテ賣品取扱品等ノ種類ヲ增シタルトキハ其增加ノ品類ニ係ル一ケ年ノ賣上金高取扱金高等ノ見積書ニ稅金相添(直ニ)種類ヲ增シタル日ヨリ十五日以内ニ(增スルモノハ其月中)郡役所へ届出ヘシ

第九條 同上ノ營業者一旦廢業ノ後其年度内(モノ三ケ月ヲ經スシテ)再ヒ同業ヲ營ム者ハ最前ノ金高ニ據リ課稅スルモノトス

第十條 總テ出店ヲ設クルモノハ其店毎ニ課稅スルモノトス

第十一條 遊藝師匠同稼人俳優相撲ノ類及鳥獵ヲ起業セントスルモノハ郡役所ヘ願出免許鑑札ヲ受クヘシ

但出稼ヲナスモノハ豫メ納稅代理者ヲ定メ郡役所ヘ届出ヘシ

第十二條 遊藝師匠遊藝稼人相撲俳優鑑札ハ月々納稅濟ノ証印ヲ受クヘシ

但出稼ヲナスモノハ願ニ依リ前納ヲ許シ納稅濟ノ証印ヲ與フルモノトス

第十三条　演劇興行遊覧所ノ許可ヲ受タルモノハ工事幾數料
（桟敷ヲ設ケサルモノハ土壇場代）及木戸銭（表木戸ヲ設ケ裏木戸ヲ設クルモノハ両木戸銭ヲ設ケルモノニ）ニ応シ相当ノ税金相添開場ノ前日迄ニ郡役所ヘ届出ヘシ

第十四条　同上ノモノ開場ノ後幾數料木戸銭等ヲ増減シ又ハ日數ヲ伸縮スル場合ニ於テハ其ニ日届出税金ノ過納ハ下戻ヲ乞ヒ不足ハ追徴スルモノトス

第十四條　免許病人（免許ヲ）寄留ヨリ（放テ）興行ヲナスモノハ別段興行税ヲ課セサルヘシ

但演劇及演劇類似ノ興行ヲナスモノハ此限ニアラス

第十五條　遊技場免許人ニシテ神事法會等ノ場所ヘ一時出店ノ許可ヲ得タルモノハ別ニ税金貳拾錢ヲ納ムヘシ

第十六條　藝妓舞子營業ノモノ現在ノ免許地ヲ移轉スルモ（ニ轉スルモ）ノヨリ上等免許地ヘ移リ下等免許地ヘ移リ（轉シ）下等免許地ヨリ上等免許地ヘ移ルトキハ其月ノ税金ハ上等（渾テ）免許地ノ税金ヲ納ムルモノトス

第十七條　舞子ヨリ藝妓トナルモノハ其月ノ税金ハ藝妓相當ノ税金ヲ納ムルモノトス

第十八條　自用ト渡世トヲ問ハス乘馬ヲ飼入又ハ賣却讓

リ渡シ等ノ節ハ其時々届出ヘシ

第二十条　屠畜税金ハ屠殺検査ヲ請フトスル時々頭数ヲ應シテ納スヘシ

但都合ニ依リ豫定ヲ以テ前納ヲ請フコトヲ得ヘシ

第二十一条　渾テ年税ハ三分ノ二ヲ前半期（甲年二月迄ヲ云フ）ニ徴収スルモノトス

三分ノ一ヲ後半期（乙年一月ヨリ三月迄ヲ云フ）ニ徴収シ

但前半期分ハ七月三十一日限後半期分ハ一月三十一日限リ

上納スヘシ

第二十二条　年税ヲ納ムヘキ新規営業者若クハ新調車乗馬飼入等十二月以前ハ全年分一月以後ハ後半期分発

馬売却等一月以後ハ全年分ノ二

業廃破船車

月以前ハ前半期分ノ納ムヘシ

第二十三条　本則ニ係ル新規営業者若クハ新調車乗馬飼入等届出ルヒハ相当ノ税金ヲ添付スヘシ

第二十四条　渾テ月税ハ毎月十日迄ニ其月ノ税金ヲ上納スヘシ

但起廃業等ノ日時ニ拘ハラス其月ノ税金ハ完納スルモノトス

第廿五條　本則ニ係ル納税者ニ於テ改名代換轉居等ヲ爲スモノハ直ヤニ郡役所ヘ届出ヘキモノトス

但鑑札アルモノハ其際書換ヲ乞フヘシ

第二十六條　責上又ハ取扱金高等ニ仍リ税額ヲ定ムル種類ノ營業者ハ毎一ヶ年間ノ責上取扱金高等ヲ取調戸長ノ調査ヲ受ケ翌年一月三十一日限リ郡役所ヘ届出ヘシ

第二十五條　賣上又ハ取扱金高等調査精密ヲ要スル爲メ臨時主務官ヲ派遣シ營業ニ關スル諸帳簿類ヲ檢査セシムルコトアルヘシ

第二十六條　營業續キ又ハ新規起業ノモノ及乘馬ヲ飼置タルモノ等ニシテ届出ヲ怠リ又ハ賣上取扱金高等ヲ隱蔽シ稅金上納ヲ逋ルヽモノヲ發見スルキハ其逋稅ハ一時ニ追徵スルモノトス

第二十七條　廢業届出ヲ怠リタルモノハ實際廢業ノ時日ニ拘ハラス其届出ノ日ヲ以テ徵稅ヲ區別スヘシ

第二十八條　遊藝師匠遊藝稼人ノ內自己ノ用辨ヲ爲シ得サル不具者ハ免稅タルヘシ

右ノ通リ相定メ候事

大日本農會賀支會事務所ヲ外谷種ノ種苗ヲ試作セシ地ヲ借用致シ度旨ヲ
摂表明タリ右ハ該會ニ取テハ必要ノ事ニ付試作ノ義ハ承諾スヘキ筈ニ
候得共農事ノ改良上ニモ関係アルヘク就テハ一般農家ノ利益ヲ
上ニモ一部ノ為ニ試作ヲ許スヘキヤ否ヤ諮問ス

是レ慥カニ諮問スル所由十リ

監督署ニ於テ因テ

大上郡彦根亀塚町 朝鮮人
街道路肥溜ニ投棄セシ人骨数
町吏ニ於テ取調ノ上 人骨ハ
長石カ習志野ニ於テ戦死シ
上層修理施工ニ
訴ノ事件ニ
ありたき
御回答

一種ニ二ヶ月間ニ要スル
ル為メ他一品ノ仕儀ニ
ムルモノハ勿論、自ラ
但シ之ノ仕儀ニ及ハサル
ヲ要スルモノハ高時ニ
ありたき
御回答

東海道筋栗太郡小柿村地内ニテ悪水吠溝弐ヶ所ヨリ発シ路面巻入三ツ板通水不相成又同郡南笠村字三ツ出東ノ方ヘ流ル往古ヨリ一条ノ溝水ニテ数ヶ所掘ニ諸書ノ通行困難ニ付人夫用下難見取調差置ニ付東海道筋栗太郡小柿村地内ニテ悪水吠溝弐ヶ所ヨリ発シ路面巻入三ツ板通水不相成又同郡南笠村字三ツ出東ノ方ヘ流ル往古ヨリ一条ノ溝水ニテ数ヶ所掘ニ諸書ノ通行困難ニ付人夫用下難見取調差置ニ付

東海道筋栗太郡小柿村地内ニテ悪水吠溝弐ヶ所ヨリ発シ路面巻入三ツ板通水不相成又同郡南笠村字三ツ出東ノ方ヘ流ル往古ヨリ一条ノ溝水ニテ数ヶ所掘ニ諸書ノ通行困難ニ付人夫用下難見取調差置ニ付

右ハ事業ノ為土地ヲ使用スル為メ
之ニ伴フ土木警察
岡縣警ニ即一
ントス

市川主事

本縣布達諮問案
日出新聞社愛宕ヨリ出願ニ付
部下付セントス

愛宕下付儀
代理多田藤兵衛
ニ付代價ヲ要セス壹

第七十六号

明治廿六年一月廿四日印刷
明治廿六年一月廿七日発行

東海道筋滋賀郡中京町ヨリ東泉町迄ノ道路毀
損所修繕ノ義過般大津市街ニ属スル道路修
繕費額ノ内ヨリ金弐百七拾四円弐拾銭六厘寄
附セシニ由リ右金額ヲ目途シ神奈川縣下横濱
區翁町吉田寅松ヨリ要用ノ命ニ既ニ竣工セシ処
残金三拾七円弐拾弐銭四厘有之ニ付右金額ヲ
以テ接續全郡松本村所属ノ道路毀損所ヲ
同人ヨリ打續キ要用ノ命ニ施工セントス

相原文書所ニ保存ノ儀ニ付
来リシカ今般藤岡ニ
起着トナリ書志ノ
限来屋ニ於テ
我村字
ト共ニ第七号ノ
ヲ以テ

十 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

北

水田

土間まで

十間ののれん

水田

八間

二階建ての母屋

溝

道

現在運動場

事務所

滋賀縣監獄署

用度

一金 四百五拾円也

一金 七百五拾円也

一金 六百五拾円也

一金 弐百五拾円也

第八拾三号

滋賀郡郡内ニ於テ無籍行旅死亡人有之候処
死人アリ 戒級手続ヲ経テ埋葬シ諸費
四円八銭ヲ要シ且本年衛生所関東寺田
兵次郎第弐拾神崎郡下支弁郡下檀處ニ於
テ支出處ニ罹リ死亡埋葬ノ費用全
四条四拾七銭完了本年度ハ当ヲ以テ地方税
我等費ヨリ支弁シ義為郡役所今請求
セリ然ルニ口處ハ已ニ支出済ニ付郡地全額八円
右於本郷隊備費ヨリ支弁セントス

六月九日

上七此案
議同案ニ通し
議長印

汽船検査左記之器具必用ニ付備品購買費之中ヨリ
買入ント欲ス

一指壓器	リテヤードインデケートル	壹組	
附属 螺旋	スプリング	十二分ノ一 十六分ノ一	但代金弐十円ヲ要ス
	スケール	廿四分ノ一 三十分ノ一	四個
尺			四個

是ハ實馬力ヲ測量スルニ必用之器械ニシテ其用法ハ汽筒蓋ヨリ取付汽筒内ニ活用スル蒸気ノ實壓力ヲ示ムルニアリ

但シ農商務省本年甲第十五号達ニ據リ

一 驗管（テストポンプ） 壹個
附属ゴキユームゲージ（但代價ニ九十五円）

一 無気計 壹個
是ハ各汽船ニ備附シアル蒸気計（スチームゲージ）及ニ蒸気計（ゴキユームゲージ）ヲ試驗シ又必用ノ器具ニシテ蒸気計（ゴキユームゲージ）並ニ蒸気計（ゴキユームゲージ）ハ即チ汽罐ニ備ヘツケアリト雖モ時ニ已ニ備ヘツケアリト雖モ時ニ已ニ備ヘツケアル者ト雖モ時々試驗ヲ要ス

一 布達類用紙ハ監獄製ノ大半紙ヲ用フ

一 印刷料ハ罫入圖面入ノ有無又ハ壹葉半葉ノ別ナク（潭）平均ニシテ壹葉ノ印刷料ヲ要スモノ等ノ別ヲ設ケタル壹葉ノ印刷料ヲ要ス

十八年度布達類印刷受負人左ノ者ヘ入札セシメントス

大津大門町	滋賀新聞社	
同 今風町	中外電報社支局	
同 材屋町	活版所	
同 坂本町	大津活版所	
同 南保町	太田活版所	

問案

一本廳ヨリ下付セサル用紙ニ印刷スル大盤紙其他和洋紙等ノ類并ニ印刷手数ノ難易ヲ問ハス用紙代及ヒ印刷料ヲ合シ平均シタル壹葉代價ヲ要ス

一勸業月報ハ用紙并印刷其他ノ体裁ハ総テ十七年度ト異ルコトナシ壹部ノ紙数ハ三十葉トシ朱字區罫ノ有無且印刷ノ難易ニ拘ハラス紙代及印刷料ヲ合テ平均シタル壹葉代價ヲ要ス

一年報ノ類ハ各種体裁ヲ異ニスルヲ以テ原稿出来セスンハ印刷ノ代價ヲ得ル能ハサル儀ニ付脱稿ノ都度入札法ヲ以テ請負人ヲ定メントス

此事ハ書物掛ニ話シ置キ
可申事
十月廿七日

誰ニ命ス可キヤ

滋賀縣常置委員

大津裁判所ヨリ
裁判所ヨリ

在監人田村服部鋼郎儀今月吾誤同盟
事今六日入れセラレ大津地方
裁判所小林書記ヲ以テ同人ニ
落札通知書ヲ交付シ相当代償ヲ
市参事会ニ納付セシメ宅地ヲ
度ト陸軍ニ於テ土葬
両名ノ分ヲ以テ
別表ノ通リ

記

品目		金高
褐色單長衣	拾壹個	金貳拾壹錢
〃	袖衣	金貳拾九錢七厘
〃	股引	金參拾七錢貳厘
〃	三尺帶	金六錢五毛
浅葱色褌單長衣	壹個	金四拾壹錢
〃	袖衣	金參拾九錢貳厘
浅葱色單長衣	壹個	金四拾壹錢
〃	袖衣	金參拾八錢參厘
〃	股引	金參拾壹錢
〃	三尺帶	金六錢壹毛

合金貳百拾壹錢

右落札仕候

仝貳拾九錢七厘

仝參拾七錢貳厘

仝六錢五毛

仝參拾九錢貳厘

仝四拾壹錢

仝參拾八錢參厘

仝參拾壹錢

仝六錢壹毛

合金貳百拾壹錢

右落札人上野新右衛門

落札人ノ氏名ヲ記入スル事

賀八十九号

東海道中山両道ニ係ル草津川隧道開鑿ニ由リ東海道変更路線ハ是迄大路井村境内字中ノ町ニ取リシニ該村ニ於テハ利潤ヲ都合ヨク計リ字北ノ町ニ路線ヲ取ルヲ企望シ尚ホ道路並地所家屋移轉費ハ自辨ヲ以テ町ヲ貫通スルニ由リ字北ノ方ヘ路線ヲ取ルヲ請フ依テ実地ヲ調査スルニ是裏ニ調査セシ字ヲ町ニ路線ト距離僅カニ弐拾間余ノ相違ニシテ直線ナルヲ以テ通過ノ儀ニ於テハ敢テ異ナルコトナキニ由リ

挨村ニ請求ヲ聴許シ字北ニ新ニ
道路線ヲ取テントス

六月廿九日
廿七日指令
詮伺ノ通聞届候事

吉田知事

道路ハ當所ノ義ハ北向後ノ山腹ヲ
開削シ崖ニ建築シタルモノニ有之要所
来ル暴雨或ハ霖霖ノ際ニテハ土石ノ崩
落ニ危険ナル少ナラス今ヨリ修繕
ノ道ヲ通スルニアラサレハ大壊ヲ来スノ恐
如之殊ニ其修繕ノ費額ヲ見積ルニ
凡百四拾圓余リ以テ之ヲ落成シ得ルナリ
幸ニ本年ハ彼線路變更ノ残餘ニ量リ
此線路ヲ変更スルヲ辨スルヲ是ルニテ以テ之ヲ修メ
着手セントス欲ス

右ハ師範学校ノ貸費生ニ
シテ修業ノ上ハ本県ノ小学校
ニ勤務スヘキ義務ヲ負フ者ナルヲ以テ
本人ノ為メ又ハ其ノ父兄ノ為メ
極メテ不都合ノ事ト認メ一時ノ
処分ヲ以テ之ヲ保証人ニ於テ弁償
セシムルヲ以テ適当ノ処置ト
為シ茲ニ之ヲ処分ス

明治十年十月

高島郡中庄村
士族 森 九

滋賀県立図書

十八年度ヨリ師範学校教
一金千四百四十八円
教諭
金五百二十二円
但シ三才庵湯川俊三
四三人ヨリ月俸五円ニ
人扶養金二円ト称ス
金九十円
但書記月俸十四
金十二条
但各条並任旅費
金二十五円

但役務勉励ノ為一等賞與
金七十七円七十銭
傭給
内
金七十二円
但男小使一人月俸五円女小使月俸三円一人
小使雇給
金五円七十銭
但校内掃除并ニ時ニ要スル人足賃
雑給
金壱円
但学術上ニ要スル器械并ニ日用雑具
消耗品
金二十五円
但学術上ニ要スル薬品修繕筆紙墨
薪炭油水
金八円
但諸規則表簿計表ノ印刷料
印刷費
金六円五十銭
但郵便税及ビ郵便為換料
郵便税
金一円
金五円
但書籍器械ノ運送費
運搬費
金三十二円八十八銭
内
金十九円十八銭
但校員一人宿直弁当料一直金七銭ツヽ
校員宿直賄料
金十三円七十銭
但小使一人宿直弁当料一直金五銭ツヽ
小使宿直賄料

金二百四十円　生徒賄費

但女子師範学科生徒十八人十八年七月
ヨリ十九年三月迄ノ内夏季休業一ヶ月
分ヲ除キ各八ヶ月分ツヽ延月数八十ヶ月
一人一ヶ月金三円ツヽ

金六十円　給僕費

但本校並寄宿小使僕

金百五十三円　船費

但右船借入料一ヶ月金十四円ヲ支払内金七円

第九十六号

東海道三島駅渡賀郡吉里町地内字呉
多川ト云フ程ノ霖雨ニテ出水為メニ道
路石垣破壊セシニ付同論是ヲ修繕スルニ
工費金凡拾吉円九拾九銭ヲ要ス然ルニ
該道ハ縣道并額ハ屬スル所ノ論ニ付
十七年度土木費年ヨリ流用支辨
神奈川縣下横濱区翁町吉田
紀良負ヲ年ニ請負セシム

六月七日

伺之通

六月七日

指令済ヲ正シ伺十ヲ

至同日付

盗難ニ付鉄物金壱両分ニ議詰ノ件

昨十七年七月廿二日午前十一時頃甲斐国巨摩郡青木村戸長役場ヘ富盗ニ付テ届出ノ趣ニ依リ所轄警察署ニ於テ捜索ノ為メ逐ケンノ上捕獲ニ至ラバ詮金貳円五十銭ヲ以テ盗ニ取リ戻シ方ヲ依頼シ置キタル鉄物金壱両ヲ詮金貳円ニ鉄物金壱両ヲ添ヘ支出セントス但シ逐ケンノ上詮金賠償ヲ得ル時ハ備荒儲蓄金ヘ収入スベシ

備荒貯金ヲ以テ公債証書引受ノ義ニ付請願

十七年度備荒貯金ノ残額ヲ以テ今般大蔵省ニ於テ発行セラルヽ中山道鉄道公債証書額面三万円引受ノ儀ニ付請願ス

但申込ノ際ハ九拾五円壱銭ノ割合ヲ以テ払込ノ事

備荒貯金ヲ以テ公債証書引受ノ義ニ付請願

十七年度備荒貯金ノ残額ヲ以テ今般大蔵省ニ於テ発行セラルヽ中山道鉄道公債証書額面三万円引受ノ儀ニ付請願ス

但申込ノ際ハ九拾五円壱銭ノ割合ヲ以テ払込ノ事

備忘金ヲ以テ地租納付ノ事実ヲ証明
シ之ヲ以テ翌年地租ヲ納ムル能ハサ
ル金ヲ以テ地租ヲ納ムルカ如キ事ア
ラハ即チ詐欺ノ罪ヲ構成スルモノトス

監獄署炊場竈大破ニ及ヒ煙筒獄署ニ設置アル竈頭ニ良法ニテ接続スレハ一ヶ月間ニ凡七拾円余ノ費用ヲ減スルヲ得ヘク然ルニ、於テモ目下ノ如ク改築ニ共費用八十七年度建築費内ニ塡建設費残額訓百訓拾七円余ノ内左ノ金額ヲ流用支弁セントス

一金訓百七円参拾六銭五厘

内訳

金四拾九円七拾八銭五厘　竈石手式代

金参拾円参拾五厘　鋳鉄金物共式代

金参拾八円十拾訓銭　陳代石千七百六拾枚訓

歳費第五款四項

金参円
金弐拾八銭
金四拾五銭
金六拾五銭
金参円八拾銭
金参拾銭
金九円四拾五銭
金四円八拾銭
金拾八円
金拾弐円
金弐百四拾八銭八厘
但煙筒掃除ヶ所在根上部ヘ梯子弁役費
金拾九円五拾九銭弐厘

石炭卸拾俵
布糊四百目
等茹壱ヶ月
砂五拾荷
焼土弐石
土樋壱個
左官壱人壱日
手傳八拾人壱日
石工四十八人壱日
旅費

但炊場内ヘ煙突長三間中壱ヶ所役費

言渡書

東海道筋雲ヶ畑村地内字廿七
川ニ架スル仮越石橋ヲ已ヲ東ヨリ強雨
出水ノ為メ西縁前ノ路通ヲ一名渓流
巾二間東ニ修繕ノ儀ニ付見積調書
ヲ徴シタルニ金七円四拾五銭
ヨリ見積書ヲ徴シタルニ金七円四拾五銭
七厘ヲ要スル旨ニ依テ通橋架設費
十七年度ニ支弁金額ニ支弁事土木
費中ヨリ流用ニ右同人ニ委
ス仍テ施工セシム

本月十日以来ヨリ降雨ニテ東海道ニ沿ヒ甲賀郡石部驛ヨリ六ケ村境内ニ當ル道路數箇所ヘ山水流入シテ修理工事ヲ要スルヲ以テ調査スルニ金九拾六円九拾七銭ニ當ヲ要シ又石部村境内ニ橋梁修繕ヲ要スル右ハ金三拾九銭ヲ要シ合計金百三拾六円九拾四銭ニ當ヲ要スルヲ以テ速ニ修繕ヲ加ヘサレハ交通ニ支障ヲ生スル恐レアリ尚ホ右ハ十八年度ニ於テ道路修繕費ヲ以テ支出シ又ハ十七年度ニ於ケル地方税土木費中ヨリ支辨スル方法ヲ取リ度此段申進候也

滋賀縣知事 籠手田安定

内務卿 山田顯義 殿

（朱書）
十七年第八年度ニ於ケル地方税土木費ヨリ支辨スル方法ヲ取リ度此段申進候也

大津裁判所ヨリ滋賀
郡役所ヘ達ス依テ役員セシメタル
地租裁判所ヲ設ケ
設置ス十七年
歌田ヨリ大津ヘ裁判
ル

滋賀県

男女両師範学校ヲ設ケ文ヲ生ヒ
時ニ女校若クハ

十八年金沢師範学校寄宿舎
新築ノ為メ借用シ大ノ部屋
壱ツ六円ヲ以テ借入ル事ト
ス但シ炭代ハ別ニ払フ事
月俸ノ内ヨリ金三十五円ヲ
減ジ候月俸ヨリ金六円ヲ
減ジ候月俸ヨリ金三円ヲ
減ジ候月俸ヨリ金一円ヲ
減ジ候月俸ヨリ金五十銭ヲ
減ジ候月俸ヨリ金二十銭ヲ
減ジ候月俸ヨリ金十銭ヲ
減ジ候月俸ヨリ金五銭ヲ
減ジ候月俸ヨリ金二銭ヲ
減ジ候月俸ヨリ金一銭ヲ
減ジ候月俸ヨリ金五厘ヲ
減ジ候月俸ヨリ金二厘ヲ
減ジ候月俸ヨリ金一厘ヲ
減ジ候

師範学校改革ニ付降等解職ノ者ノ勤
務年月ノ長短ヲ論ゼス一ヶ月俸ヲ以テ半ヶ月
俸ヲ賜フ旨無セトモ例ニ依テ
其リ俸ノ中ヲ以テ九拾九
円ヲ下ラサル之ニ准シ見
込ナリ

師範学校仮標柵北側木柵模様溜
及ヒ同柵中央溝上ヘ木橋架設ノ工事ヲ
ラナサントスルニ其費用概テ金二百二十三円四九銭ヲ
要スル右費金ハ本年度同校教員俸給
等ノ残額ヨリ流用支弁セントス其内訳
左ノ如シ

一金百六十三円四九銭

内

金四拾七円八拾五銭　木柵模様塗費

但埋込木柵ヲ土台ヨリ一面ニ在来ノ
古木柵十二百五用ニ堪ヘ難キヲ以テ

新設スル費用
金十一円七拾四銭五厘　木橋新設費
但仲探坊中央海上ヘ架設木橋費
金五拾四円
但古教場ヲ廟下ヘ移転修繕費
金四十三円二十五銭五厘　壁塗損費
但各字各合同ノ分
金三円六十四銭　ボールド二面新調費
金五円四十九銭　同二面修繕費

十六年改正ノ件

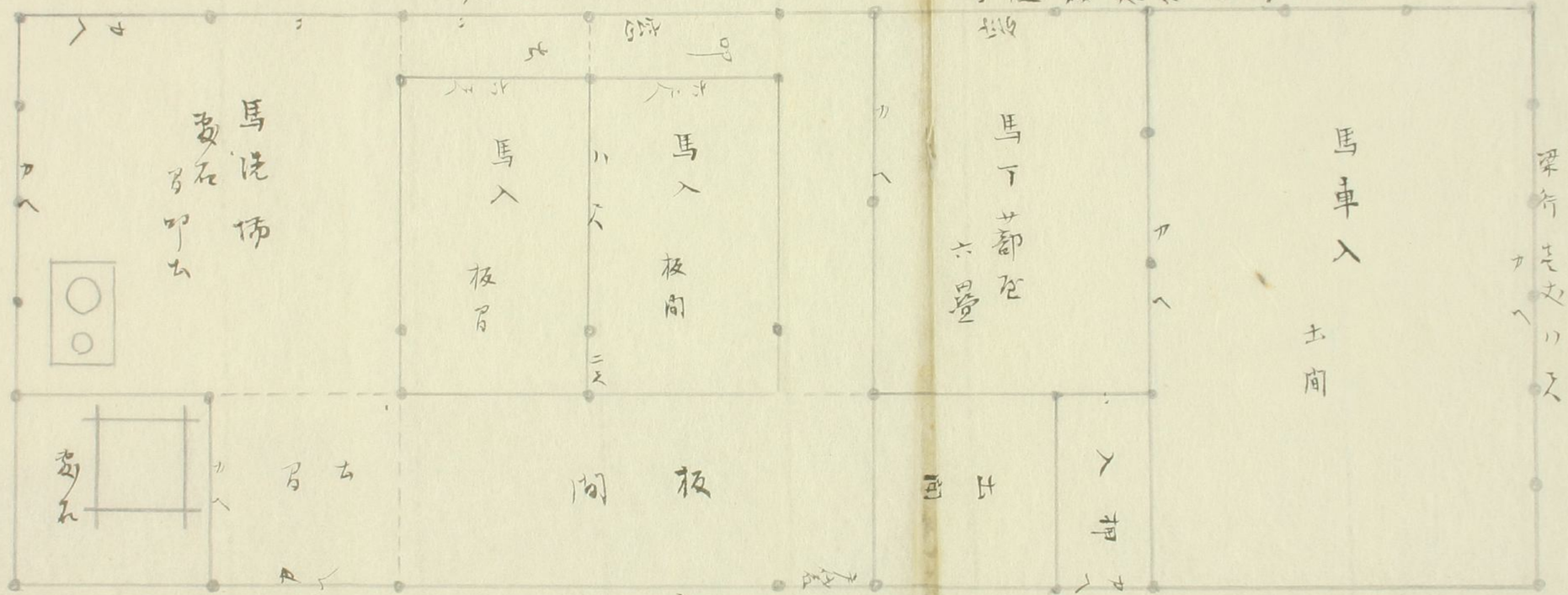
十六年改正ノ件速ニ深重ノ審査ヲ遂ケ其議立ヲ見候様致度
旨議長ヨリ発言ニ付議ニ附スルニ可ナリトノ者多数ニ付直
ニ議ニ附セントス然ルニ可ナリトノ者少数ニ付否決ス
依テ速ニ深重ノ審査ヲ遂ケ其議立ヲ見候様致度旨議長ノ発
言ニ付議ニ附スルニ可ナリトノ者多数ニ付直ニ議ニ附セン
トス然ルニ可ナリトノ者少数ニ付否決ス

金弐百五拾六円八拾銭　廃道築造費

内訳

金百三拾八円　本村ヨリ滋賀県境ヘ至ル
金八拾七円　滋賀県境ヨリ三重

厩建築略図



十七年法律第号密室要件排斥ニ関スル件

締ノ設ケアリト雖モ甲証人ノ証言ニ依レバ同証人ノ聲ヲ聞キ得ル程度ニ於テ密室ノ如キ実ヲ欠クモノト認メラルルヲ以テ本件ハ密室要件ヲ具備セザルモノトス

一、金拾弐円三銭四厘

但シ昭和九年高等官

裁判官 板垣

傳染病豫防ノ義ニ付諸向
今般本縣監獄内ニ於テ一種ノ伝染熱病ヲ発生
シ追々蔓延ノ徴アルニ際シ自然該病毒ヲ
テ一般公衆ニ伝播セシムル等ノ惨状ヲ現出セハ
実ニ容易ナラザルヲ以テ之レヲ防遏センカ為
メ滋賀郡東浦村字炭山ニ於テ臨時檢疫
所ヲ設ケ監獄署ヨリ放免ノ者ハ四日間檢疫
滞留セシメ其患者ハ同所避病室ニ移シテ
療養ヲ加ヘ全癒ノ後退出帰郷セシムルコトヽ
随而之ニ要スル費用亦勘シトセス就テハ各
夫々ニ於テモ亦之ヲ

徴収スルハ其当テ得サルモノト思量スル分ハ税法ニ依テ該
費ノ如キハ総テ地方税法ニ依リ支出セシト欲ス今其家初五月廿三日ヨリ六月
三十日ニ至ル日数三十九日間ニ要スル費途概算
ヲ付シ此旨諮問ス
但該病毒ノ終熄ハ本年七月以降ニ渉ルヘキモノト信ス仍テ七月以降ニ渉
リ該費ハ十八年度地方税法ニ依リ支出セシト欲ス此旨併セテ諮問ス

明治十八年六月　日

明治十八年六月廿三日ヨリ至ル隔離警備等
一金弐万円ヲ地方税ヲ以テ支出ノ件
右之通
検疫所法費

65881